

# 三井の下請殺し屋

## そいつらの汚れた手で久保さんは殺された



発行所  
三池炭鉱労働組合  
大牟田市不知火町2  
電話 8038番  
7140番  
編集人 北岡 隆

本紙は四山鉱正門前で  
こなわれたピケ隊に対す  
る暴力団の殺人事件を特  
集した

### あらたな憤りに燃え みんな一丸となつて闘う

労働者の団結の強さに血迷  
つた会社は、アセリとともに  
いよいよ狂気の拳に出て来た  
ピケ隊は生産再開が思うに  
任せぬところから、ついに本  
性をみ出し暴力団を使つて  
襲いかかつて来た。二十九日  
われらの同志久保さんはこ  
うして敵の兇刃に斃された。



二十九日午後五時、トラツク  
ハイヤー十四台とバス二台に  
分乗した約二百名のヤクザが  
「寺内組」「山代組」などの  
旗をひらめかして、パトカー  
を先導に、大島方面から四山  
鉱南門に乗りこんできた。

短銃持つ暴力団をぼんや  
り眺めている警官

ポケットからピストルやアイ  
クチをちらつかせたり、目  
にあまる脅迫を加えてきたが、  
組合員はスクラムを固くして  
労働歌をうたい挑発をされた  
パトカーは小道へ引っこんだ  
きり。ピストルをちらつかせ  
る暴力団に、警官は何の措置  
もとらない。暴力団の一行は  
やがて南門からそのまま正門  
の方へすすんだ。



正門には組合員・オルグ約百  
名がピケを張り、スクラムも  
固く労働歌をうたつていたが  
暴力団はピケ隊に暴言を浴び

せかけ、停車すると同時に一  
斉に飛び下りた。暴力団の一  
人は、車から飛び出すより早  
く、アイクチをもつて久保清

### 声明書

本日(二十九日)午後五時  
会社はピストル、日本刀、ア  
イクチなどを所持した約二〇  
〇名の暴力団を使つて、四ツ  
山鉱正門ピケ隊を襲撃させ、  
組合員、久保清君の生命を奪  
うとともに、数十名の負傷者  
を出した。

破壊するために、あつせんを  
拒否して生産再開を強行しつ  
つある。  
とくにピケ隊、どづく暴力  
団に対し、経営者・職員並び  
に第二組合員が柵ごしに鉄棒  
ツルハシ、コン棒の兵器を投  
げあつたことからも見て、  
この殺人行為が会社が暴力団  
が全くグルになつて行なつた  
ことは明白である。  
尚、現場にいた警官は、ピ  
ケ隊が彼らの兇器の取りあげ  
を要請したにも拘らず、その

処置をとらず、また、ピケ隊  
を脅迫する暴力団を制止せず  
傍観的態度をとつていたこと  
は極めて遺憾である。  
われわれは、首切りと組合  
破壊の為に、手段をえらば  
ぬ三井鉱山の暴力に対して、  
激しい憤りを新たにすると  
もに、事態の平和的解決のた  
めに、  
(1) 会社は直ちに生産再開を  
中止すること。  
(2) 直ちに指名解雇を撤回す  
ること。  
一九六〇年三月二十九日  
三池炭鉱労働組合  
総評九州拠点大牟田共闘本部

### 久保さんの霊前に誓う

その日 蕭条たる水雨のな  
かに

再旗うなだれて動かす  
泥濘をふむ大群衆の  
足どりは重かつた。

堂宇にあふれひそとも動かぬ  
鉢巻すがたの厳肅さ  
むせび読む とぎれとぎれの  
平詞に

やがて どう哭が堂宇をゆる  
がし  
また燃え燃えるあらたなる憤り  
が！

金力と 権力と 暴力の  
日々刻々  
しぼりあげられる非情の環の  
なかで  
血によごれた三井の魔手を  
目のあたりにもて  
あなたは仆れた。

しかし あなたの死は

えたのである。  
久保さんを殺しても闘争を  
押しつづすことはできない  
一方、暴力団はこれをキツカ  
ケにアイクチやコン棒、金棒  
を手に手にもち、ピケ隊に打  
ちかかり、暴行の限りをつく  
したのである。  
このため組合員・オルグ十数  
名がアイクチで刺されたり、

鉄棒、カシ棒でなぐられ重軽  
傷を負つた。この暴力団めか  
けて会社側の永浜(探炭主席  
係員)や白谷(機械係員)係  
員らは、正門横の建物の二階  
窓から鉄棒、材木などの兵器  
を投げ与え援助し煽動し、さ  
らに消防ホースでピケ隊に水  
をかけるという恥知らずの暴  
行を行つた。

断じて 断じて  
無駄ではない  
無駄にしてはならない。

血によごれた  
三井の 暴力の歴史が  
あなたの尊いひとつの死で  
せきとめられたならば！

資本主義の積悪を代表する  
三井の あららしい非道の  
搾取を  
あなたの尊いひとつの死で  
制止することができたならば

そのときにこそ  
あなたの死の意味が甦る。  
その日 くるるを期し  
怒りを内にしずめ  
さらに スクラムを固め  
一すじの道を 整々と進む。  
一すじの道を 整々と進む。

(説)

これは、会社と暴力団が一体  
となつて計画した兇行である  
ことが、彼ら自身の行為によ  
つて明らかに証明されたこと  
になつた。  
さらに、現場に機動隊がかけ  
つけてからも、暴力を全く手  
放しの状態で傍観していた。  
警官隊の守前で、これらのテ  
ロ行為が大胆に実行された。  
ピケ隊は、組合には強く会社  
や暴力団には弱腰な警察に限  
りない不信と、憤りをみんな  
がたたきつけて、口惜し涙を  
流したのである。社宅では夕  
やみが訪れ、悲しみと怒りに  
身もだえした多くの主婦たち  
が集つて、デモをはじめた。  
会社は組合を分裂させ、第二  
組合をつくり戦前からの職業  
的分裂主義者、佐野、鍋山、  
三田村らの戦術をもつて、極  
右団体、暴力団、新聞ゴロ、  
自民党勢力、再建本部、警察  
それに海上保安庁まで動員し  
て、労働者のピケに流血の襲  
撃をかけ、生産再開を強行し  
ようとした。  
そしてこれは、新安保条約の  
もとにおける日米経済協力と  
貿易、為替の自由化が、労働  
者に何をもちたらずかを示す典  
型的な事例である。しかし、  
殺し屋をつかつて一人の炭鉱  
労働者を殺害することはでき  
ても、闘いはおし潰すことは  
できない。